

有田市立病院だより

V o l . 1 9 平成28年5月号



◆有田市立病院の理念◆

良質な医療を行い、地域医療に貢献し、利用者から信頼される病院を目指す。

◆基本方針◆ 一理念を現実化させるための私達の姿勢 一

- 1 患者様の視点に立った医療を行います。
- 2 安全で確実な医療を重視しています。
- 3 医療サービスを重視し、患者様に十分な 情報を提供します。
- 4 他施設との連携を密にし、効率的な医療を行います。
- 5 住民の皆様から喜んでいただくことに働きがいを感じます。

有田市立病院

〒649-0316 有田市宮崎町6番地

TEL.0737-82-2151（代） FAX.0737-82-5154

ホームページ. <http://www.aridahp.arida.wakayama.jp>

発行：有田市立病院 情報管理・広報委員会

当広報誌へのご意見・ご感想お待ちしております。

【表紙写真】信頼される病院を目指します！

病院事業管理者 着任のごあいさつ

この度、本年4月1日、管理者として着任いたしました吉田公則でございます。市立病院の運営（医療全般）は病院長をリーダーに行っておりますので、市民及び患者の皆様には、市立病院の責任者は病院長というイメージが浸透していると思いますので管理者といつてもなじみが薄いかもしれません、一言で言えば、市立病院の「経営責任者」ということになります。

当院の現状は、厳しい経営環境にあると認識しております。また、医師確保の問題により、住民ニーズへの的確な対応ができない状況等、課題があるなかでの着任ですが、病院長の指揮下、当院の基本理念であります、「良質な医療」、「地域医療への貢献」、「信頼される病院づくり」を安定的かつ継続的に提供できるよう、管理者として、経営の質を常にチェックし向上させ、経営基盤を確実なものにしていくよう取り組んでまいります。また、当然、院内の全職員が市立病院での勤務にやりがいと誇りをもてる職場環境づくりや、患者様に対する接遇力の向上を目指さなければなりません。ホームページには、「全職員が、医の原点である“相手に対するやさしさ”を胸にがんばる」と病院長からのご挨拶を掲載させていただいておりますが、まさに意を同じくするところであり、車の両輪のごとく「運営」と「経営」を行っていけるよう、病院長とのコミュニケーションを緊密にとりながら管理者としての責務を遂行してまいりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。



有田市立病院事業管理者 吉田 公則
よしだ きみのり

平成28年度 経営方針について

経営理念

良質な医療を行い、地域医療に貢献し、利用者から信頼される病院を目指す

経営方針

○地域医療構想に基づく新公立病院改革プランの策定

～当院の目指すべき方向性～

急性期医療 + 回復期医療（地域包括ケア）+ 在宅医療（訪問看護事業）+ 予防医療

○地域の医療ニーズにあった医師確保の充実及び研修医受入体制の強化

○経営基盤の安定化

経営戦略担当を設け、中期的な改革プランを策定するとともに
診療報酬等のデータ分析による経営改善



着任医師紹介（内科）

本年4月1日より、内科医として浅川 俊 医師、竹本 典生 医師、佐藤 匡 医師が着任し、内科の診療体制が常勤医4名体制となります。今回、新たに着任した3名の医師を紹介します。

○氏名

あさかわ しゅん
浅川 俊



○プロフィール

信州大学医学部卒

○ごあいさつ

総合内科と感染症診療に関わって仕事をしてきました。医療は地域に根差したものだと思っています。まっとうで、親身な診療を目指して努力します。皆さん、よろしくお願いします。

○氏名

たけもと のりお
竹本 典生



○プロフィール

自治医科大学卒

○ごあいさつ

本年4月から内科に赴任致しました竹本典生です。近隣の旧下津町で、幼い頃は箕島の二チイによく連れて行かれた記憶があります。若輩者ではありますが、少しでも有田の方々のお役に立てるように尽力しますので、よろしくお願いします。

○氏名

さとう まさし
佐藤 匠



○プロフィール

和歌山県立医科大学卒

○ごあいさつ

小児科の佐藤です。この度、縁あって内科のお手伝いとして3ヶ月働かせていただくことになりました。内科の仕事に加えて、小児科としての充実も考えています。勤務時間内の救急を含めたすべての小児科の受け入れ、入院の再開などを予定しています。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

日帰り入院白内障手術

白内障とは、眼がぼんやり曇りガラスのように見えにくくなる状態のことを言います。日常生活に支障が出るほどに症状が進行すれば、手術による治療が一般的です。

当院は、平成27年4月より日帰り入院の白内障手術を実施しており、この1年間の手術件数は99例でした。

手術は20分程度で終わりますが、術後、病室でお休みいただきます。経過を観察し、異常がなければ当日には退院となります。

■手術日：毎月第3木曜日
(外来は休診)



整形外科の新しい専門的手術：脊椎手術と人工関節置換手術の紹介

整形外科では4月より和歌山医大からの新任の医師二人による専門外来診療が始まり、専門的手術が受けられるようになりました。専門的手術により、頸椎（くび）、腰椎（こし）の最先端の手術、膝・股関節の人工関節置換の手術ができるようになります。麻酔は全身麻酔ですが和歌山医大からの専門の熟練した麻酔科の先生が担当しますので、安全で、信頼できます。新任の二人の先生は高見正成医師と宮本選医師です。

たかみまさなり
高見 正成 医師

高見先生の診察と手術日は火曜日です。高見先生は頸椎（くび）、腰椎（こし）の病気の治療を得意とし、脊椎手術の専門医です。高見先生は新宮医療センターで整形外科の部長を経験され、大変手術が上手で、患者さんから信頼される先生です。

頸椎（くび）の病気の頸椎症からおこる手足のシビレ、痛み、手足の運動麻痺を薬、手術で治療を行います。ボタンのはめ外し、箸の使用などが不器用になったり、歩くとき足がもつれるような感じや階段で手すりを持つようになったりという症状が出ると頸椎（くび）の手術が必要です。

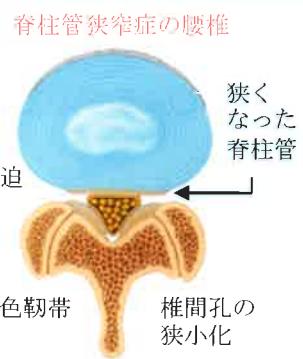
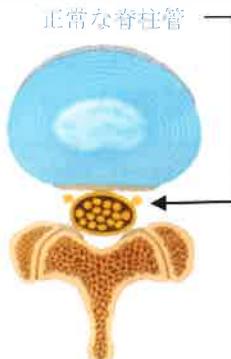
腰椎（こし）の病気から来る腰痛、足のシビレ、歩行障害をコルセット、薬、注射、手術で治療を行います。腰椎（こし）の病気で日常生活に支障が出てきて手術が必要となる病気には、腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊椎管狭窄症があります。腰部脊椎管狭窄症の特徴的な症状は、痛みシビレのため歩行のたびに休息を繰り返します。腰痛があり立っていたり歩いたりすると、ふとももや膝から下にしびれや痛みが出て歩きづらくなります。この症状が出ると腰椎（こし）の手術が必要です。

頸椎（くび）、腰椎（こし）の手術には狭くなった脊髓の通り道を広げる脊柱管拡大術や神経を圧迫している椎間板を取り除く前方固定術などがあります。症状に応じて適切な方法が選択されます。

頸椎（くび）、腰椎（こし）の病気でお悩みの方は、高見先生の診察を受けて治療、手術について相談して下さい。

みやもとえらば
宮本 選 医師

宮本先生の診察と手術日は木曜日です。宮本先生は膝・股関節の痛み・変形の病気とりウマチの病気の治療を得意とし、人工関節手術の専門医です。宮本先生は東京の関節治療の専門病院で勉強され、現在和歌山医大の関節病・リウマチ外来の診察では患者さんから厚い信頼を得ています。膝・股関節の痛みの病気には関節の骨、軟骨がすり減って、高齢者におこる変形性膝関節症、変形性股関節症があります。変形性膝関節症では、膝に痛みと水がたまります。治療は症状が軽い場合は湿布、飲み薬、膝関節内にヒアルロン酸の注射などをしますが、注射で痛みが取れない時は人工関節置換術の手術を行います。全身の関節に痛みができるリウマチはまず薬、注射で治療を行いますが、関節が変形し、痛みが強い患者さんは人工関節置換術の手術を奨めます。膝・股関節の痛み、リウマチの病気でお悩みの方は、宮本先生の診察を受け、よくお話をきいて、最善の治療、手術について相談して下さい。



★腰部脊椎管狭窄症は誰もがかかる可能性のある腰の病気です



★人工関節置換術による変形性膝関節症の手術

出張健康講座

当院では、地域住民のニーズに応じた出張健康講座を開催することで、健康に対する意識や知識の普及・啓発を図り、地域住民の適切な健康管理の推進を目指しています。

テーマは「家庭でもできる救急法」や、「感染対策」、「減塩のコツ」など多数用意しています。詳細なテーマや申し込み方法は下記担当までお問い合わせいただかずか、当院ホームページにも掲載していますので、ぜひご利用ください。

【お問い合わせ先】

有田市立病院 地域連携室
0737-82-0887



看護の日・看護週間（5/11～13）

5月12日は看護の日です。

看護の日は、国民の看護及び看護職に対する理解を深め、その社会的評価を高めていくための記念日として看護週間とともに1990年に制定されました。老若男女を問わず看護の心、ケアの心、助け合いの心を育み、一人一人が分かち合うことができるようという願いのもと近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日を看護の日としています。

当院では、5月11日～13日にかけて以下のキャンペーンを行います。このキャンペーンを通して有田市立病院職員も初心に返り患者様に医療・看護を提供していきます。

<看護の日キャンペーン>

- ・病院正面玄関でのティッシュ配布
- ・病院のグリーンライトアップ
- ・看護師から入院患者様へ気持ちのこもったメッセージカードのプレゼント



○フローレンス・ナイチンゲール

(1820年5月12日)

- 1910年8月13日)

イギリスの看護師。

クリミア戦争での負傷兵たちへの献身や、統計に基づく医療衛生改革を行ったことで有名。

入院時の食事代のお知らせ

入院時の食事代は、現在1食につき「260円」が患者負担額と定められていますが、国民健康保険法等の一部改正に伴い、平成28年4月からは「360円」、平成30年4月からは「460円」に引き上げられます。（ただし、低所得者、難病、小児慢性特定疾患患者の方の負担額に変更はありません。）ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

外 来 診 察 表

平成28年4月1日より

診 療 科		月	火	水	木	金
内 科	1診(新患)	浅川	日赤医師	竹本	白井	丹羽
	2診	松谷 (糖尿病)	浅川	白井	竹本	細 (呼吸器)
	5診	竹本	(第2、4週) 中 (糖尿病)	浅川	——	竹島
循環器科	午前	里神	野尻	野尻	里神	野尻 (予約診)
	午後	——	——	——	——	田中
脳神経科		川口	——	——	——	——
外 科	1診	坂口	堂西	尾野	堂西	尾野
	2診	中井	——	坂口	——	中井
整形外科	手・足専門外来 (予約診)	谷口	——	谷口	——	——
	1診	辻本	高見	辻本	宮本	辻本
産婦人科		——	小林*	八木／瀧口 (隔週)	——	——
小児科	午前	1診	——	南	田村	利光
		2診 (予約診)	——	——	——	発達相談外来 紀平
	午後	予約診	——	——	——	遺伝外来 月野
眼科	午前	仲河／溝口 (隔週)	田中	南出*	小門	岩西
	午後	——	——	——	——	コンタクト外来 (第2・4週)
耳鼻咽喉科		戸川	——	——	中嶋	——
泌尿器科	午前	1診 (初診・再診)	渡辺	渡辺	西澤	渡辺
		2診	——	——	漢方外来 渡辺	——
	午後	予約診	渡辺	——	——	渡辺
皮膚科		吉益	吉益	稻葉	吉益	上中*

* : 女性医師

★ 診察の受付時間は8:00～11:30です ★

* なお、下記の診療科については時間が異なりますので、ご注意ください。

[循環器科] 金曜日午後の受付は13:00～14:30とします。

[脳神経科] 受付は11:00までで、診察は9:15から行います。

[整形外科] 火曜日・木曜日の受付は、10:30までです。水曜日の装具診は10:30から診察します。

手・足専門外来は患者様をお待たせしないよう基本的に予約制です。

あらかじめ電話でご予約の上ご来院ください。

[眼科] コンタクト外来は毎月第2・4週の14:00～15:00に行います。

毎月第3週の木曜日は手術日のため、外来診察は休診とします。

[耳鼻咽喉科] 診察は9:00から行います。

[泌尿器科] 水曜日の西澤医師による診察は10:00～13:00です。

[皮膚科] 診察は9:00から行います。水曜日の受付は10:30までです。

■ この診察表は平成28年4月1日現在のものです。都合により、診療体制を変更する場合もございますので、ご了承ください。なお、変更した場合は、その都度広報誌やホームページでお知らせさせていただきます。